

輝き

三木市立三木特別支援学校
学校通信 No. 8
令和2年9月3日

学校教育目標

- ・校訓 自立 元気 ともに伸びる
- ・教育目標 一人一人が「輝き」、「主体的」に活動する児童生徒の育成

9月も頑張っています

校長 小林 義直

暑かった8月が終わり、9月になりました。台風の影響もあり、引き続き暑い夏が続いています。例年では、9月から2学期が始まりますが、2学期がスタートして半月が過ぎました。熱中症や新型コロナウイルス感染症に十分注意して学習を進めています。

9月11日(金)のミニフェスティバルに向けて小学部・中学部とも練習を頑張っています。教育参観日の参観授業として限られた時間での実施となりますが、子どもたちは一つでも二つでも成長した姿を見てもらおうとはりきっています。子どもたちはもちろん職員も今までの練習の成果が発揮できるように頑張りますので、ご出席よろしくお願ひいたします。



進路研修会を実施しました

8月25日(火)に進路研修会を実施しました。これは三木市での特別支援教育のセンター的機能の一つとして実施しています。のじぎく特別支援学校進路指導部長の先生とはばたきの丘サービス担当の方にお話をさせていただきました。市内小・中・特別支援学校の保護者の皆様方や先生方がのべ51名も参加していただきました。感想には、これからの進路について考える良い機会だったと書かれており、進路研修会を実施する意義を改めて感じることができました。感想の一部を載せています。(割愛した部分もあります。ご了承ください。)

○まだ、小学校1年生なので先の事と思っていましたが、意識が少しかわりました。毎日の生活習慣がとても大事だと言うのもわかりました。

○日常生活の中での訓練が将来の就労につながる可能性があるという考え方が、自分にはありませんでした。気付かせていただきありがとうございます。

○お手伝いなど年齢に応じてさせていきましたが、できないではなく、小さい時からさせることが大事だとわかりました。どんどん手伝ってもらおうと思います。

○就労に向けて何が大切か教えていただき嬉しかったです。自分でできることを小さい時から少しずつやらせる事の重大さをつくづく考えさせられました。

○初めて知ることばかりだったので、日々小学校でできることを子どもたちにかえていけたらいいなと思いました。とっても勉強になりました。コロナで様々な研修がない中、貴重な時間をありがとうございました。